

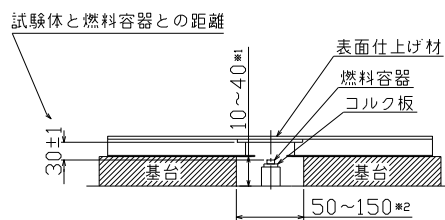
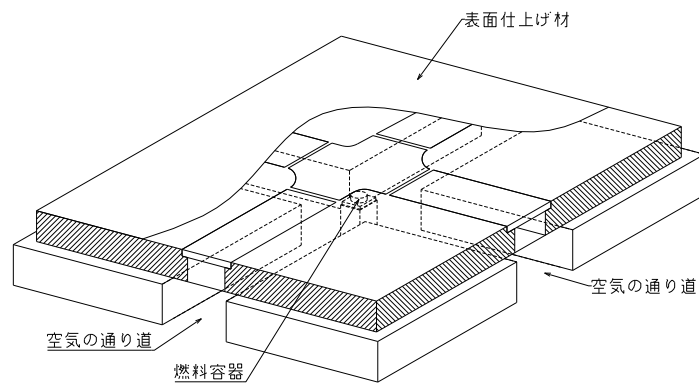
■試験方法に関する補足事項

2023年11月10日

・ 燃焼試験の試験方法について

試験体の高さが低い場合、置敷式の試験においてその形状によっては1ユニットでも燃料が燃え尽きる前に酸欠によって炎が消えてしまう場合があることが判明したため、その場合の対応として試験方法を追加した。

「フリーアクセスフロア試験方法（JIS A 1450:2021）に基づくフリーアクセスフロアの性能評価:2022.03」のP19 図8-燃焼試験の例に追加し、下図のように空気の通り道を設けて燃焼試験を行う試験例を追加する。



※1：空気の通り道の高さ

※2：空気の通り道の幅

c)置敷式（2）